

地方自治法の一部が改正され、公の施設の管理について、「指定管理者制度」が創設されました。この制度は、公の施設に係る管理主体の範囲を民間事業者まで広げることにより、住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減等を図ることを目的としています。

市では、施設の機能を生かした効果的・効率的な管理運営を図るため、指定管理者制度への移行に努めてきたところです。この度、指定管理者が、公の施設を適切に管理運営し、良好なサービスを提供しているかを確認・評価しましたので、評価の結果について揭示します。

評価対象の指定管理者	下山地区コミュニティ協議会
評価対象の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日

1.団体の評価

※1 ※2

評価項目		評価	新潟市東区役所地域課コメント欄
1	団体について	○	下山小学校区の自治・町内会及び関係団体で構成された地域コミュニティ協議会が、指定管理者として施設管理を行っています。
2	予算の範囲内での適正な執行	○	
3	個人情報保護関係	○	

2.施設管理の評価

評価項目		評価	新潟市東区役所地域課コメント欄
1	施設の管理方法	○	当該施設は、保守管理・整理整頓・清掃等がきちんと行われており、市民が安全に利用できる状態が確保されています。また、併設するスポーツセンターとも協力し防災訓練やAED講習会を実施するなど、施設の安全管理に努めています。
2	組織・人員体制	○	
3	事故防止や発生時の対応	○	
4	要望や苦情に対する対応	○	
5	災害発生時の対応	○	
6	管理経費削減の具体的な取り組み方法	○	

3.事業の評価

評価項目		評価	新潟市東区役所地域課コメント欄
1	自主事業計画	◎	指定管理者の自主事業については、みんなの茶の間、男の料理教室、子ども陶芸教室など趣向を凝らしたものを開催し、地域の子どもからお年寄りまでを対象に気軽に施設を利用してもらえるよう取り組んでいます。また、地域の保育園児や小学生の絵画を定期的に掲出するなど、コミュニティの中心的施設となるように努めています。意見箱の設置により、利用者のニーズの把握に努めています。
2	新潟市のコミュニティ施策についての理解	○	
3	サービス向上に向けた取り組み	◎	

4.総合評価 (上記の1から3を踏まえての総合評価)

コミュニティ活動の中心的施設として、地域住民に密着した施設となっています。年々、利用者数・利用率とも増加しています。地域の学校・保育園や各種ボランティア団体との連携も積極的に図られており、地域住民の連帯感を高め、住みよい地域社会づくりの推進に資するという施設の設置目的を達成しています。

施設の管理運営についても、市の役割と指定管理者の役割を理解しており、地域に根ざした施設となるように努めています。コスト意識を持ち、管理経費の節減にも努め、指定管理者として優良と評価できます。

※1 各評価項目ごとに「◎」「○」「△」「×」の4段階で評価

- ◎ :仕様を超えるなど、「○」ランク以上の特にめざましい成果があった。
- :事業計画や仕様書を基に協議により定めたサービス水準を達成した。
- △ :「改善指導書」など市が相当程度指導するなどして何とか水準をクリアできた。
- × :仕様、サービス水準達成できなかった。

※2 「1.団体の評価」～「3.事業の評価」について「A」から「D」の4段階で評価

- A :多くの評価項目において「◎」があり、残りの項目についても全て「○」である場合。
- B :全ての項目が「○」以上である場合。
- C :「△」の項目が1つでもある場合。
- D :「×」の項目が1つでもある場合。